

HAND AND LOCK PRIZE FOR EMBROIDERY 2007 BRIEF

タイトル：エクリジアステカル（聖職者風）

テキスタイル・ビュー・マガジンより — 05/06 冬版 72 号発行

2006/2007 年冬物ウーマンズウェア予測

1. レディースはブラック

ヴィクトリア調エッジのあるダークロマンス、ウィルキー・コリンズの「白衣の女」的なゴシック調、ヴィクトリア風の装い、聖職者祭祀衣装や装飾品。

まばらな丈のロングスカート、ロマンチックなブラウス、ハイネックライン、膨らんだ袖、レッグ・オブ・マトン・スリーブ、詩人バイロン風シャツとチュニック、ケープ、ボディにフィットしたジャケットやパンツ。ウールクレープ、レース、ベルベット、シルク等の混合。色はブラック、アンスラサイト、ダークメタリック。

特にヴィクトリア女王がアルバート王子の喪中に身につけ、それに習い国民も哀悼の意をこめて身につけたようなフェザー、ジェットビーズ、また様々な豪華な刺繍のデコレーション。

2. 千夜一夜物語

帝国風やブラドレスなどドラマチックな装いに垣間見られるポワレのスタイルとディアゲレフやニジンスキーのロシアンバレエ衣装。

重厚なバロック調で芳しい豪華で幻想的な趣をかもしだすロシアのアイコンでもあるシェヘラザード的な雰囲気。

儀式風デコレーションがほどこされた精巧で贅沢な布地。ベルベット、ブローケード織、ウェザードゴールド、礼装風ニュアンス、透明なシフォン、またジャガード織が総じて織り成すエキゾチックな風貌。

色はペトロール、ターコイズ、パープル、ライラック、メタリック、宝石類を含む「ニュー・ブルー」が主流。

3. 移動サーカス団

ジプシー、カントリー、アイリッシュ（ケルトのストラップワーク）、ローマのクラフト、ペンテコステ派の祝典、夏の雰囲気を織り交ぜた「ボヘミアン」的な装い。

ランダムなミックスツイード生地、格子縞、花模様、オーバープリントしたウール、刺繍されたフランネル、より糸、ウールレース、造花、そして暗いシルバーでのアクセント。

落ちついた暗い配色とともに、明るいレッド、ブルー、イエロー、グリーンのクラフト。

サーカスのエンターテイメントと楽しさを彷彿させる印象的な擦り切れ着こなされた装い、またアンティーク生地と織り成す伝統的装身具。